

平成 2 5 年度 9 月補正予算案

主要事項説明資料

健康福祉部

主要事項説明資料目次

健康福祉部

ページ	事業名	担当課(室)
1	災害時住民安心確保事業費 (災害時医療体制充実費)	医療課
2	災害時住民安心確保事業費 (高度救急医療・災害時救急医療体制整備事業費)	医療課
3	京都式地域包括ケア推進費	高齢者支援課
4	少子化特別対策事業費	こども未来課
5	医療施設耐震化特例基金積立金	医療課
6	地域医療再生臨時特例基金積立金	医療課
7	地域医療再生事業費	高齢者支援課 障害者支援課 健康対策課 医療課

平成25年度9月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">災害時住民安心確保事業費 (災害時医療体制充実費)</p>		
予算額	2,500千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨 京都府地域防災計画の修正を踏まえ、原子力災害時の医療体制を充実</p> <p>2 事業概要 緊急時に、既に配備している住民分に加え、住民以外 の一時滞在者等への配布に備えた安定ヨウ素剤の確保、 住民等への適時・適切な配布体制の整備</p>		
担当課・担当名	医療課 地域医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4744

平成25年度9月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">災害時住民安心確保事業費 (高度救急医療・災害時救急医療体制整備事業費)</p>		
予算額	90,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨 地震等の災害や大規模事故発生時に備えた安心・安全な医療提供体制の充実</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) DMATカー、ドクターカーの配備 災害発生時等における初期・初動対応に必要な迅速な移動手段の確保、救急患者に対する早期の医療介入が実現できる救急医療体制の整備</p> <p>(2) 「JMAT京都(仮称)」の活動体制の構築 被災地において、亜急性期(概ね48時間以降)からの地域医療を支援するため、府医師会が整備する「JMAT京都」の活動体制の構築を支援</p>		
担当課・担当名	医療課 地域医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4744

平成25年度9月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	京都式地域包括ケア推進費											
予算額	731,250千円	新規・継続の別	継続									
事業内容	<p>1 趣 旨 必要な介護保険サービスを提供するとともに、地域包括ケアの推進を図るため、特別養護老人ホームの整備に対して助成する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所在地</th> <th>区 分</th> <th>施設概要（定員）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京田辺市</td> <td>創 設</td> <td>特別養護老人ホーム(90人) ショートステイ(20人)</td> </tr> <tr> <td>宮 津 市</td> <td>創 設</td> <td>特別養護老人ホーム(80人) ショートステイ(20人)</td> </tr> </tbody> </table>			所在地	区 分	施設概要（定員）	京田辺市	創 設	特別養護老人ホーム(90人) ショートステイ(20人)	宮 津 市	創 設	特別養護老人ホーム(80人) ショートステイ(20人)
所在地	区 分	施設概要（定員）										
京田辺市	創 設	特別養護老人ホーム(90人) ショートステイ(20人)										
宮 津 市	創 設	特別養護老人ホーム(80人) ショートステイ(20人)										
目的 対象 方法等												
担当課・担当名	高齢者支援課 福祉サービス担当	課・担当 電話番号	075-414-4574									

平成25年度 9月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	少子化特別対策事業費										
予算額	214,484千円	新規・継続の別	新規・継続								
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1. 趣 旨</p> <p>合計特殊出生率が、全国で微増している中、本府では2年連続下がるなど、少子化に歯止めがかからないため、オール京都体制により、京都少子化対策総合戦略会議（仮称）を設置し、抜本的な少子化対策を緊急的に取り組むこととする。</p> <p>※京都府の合計特殊出生率：㉓ 1.25 → ㉔ 1.23</p> <p><目指す目標></p> <p>5年後に出生数2,000人の増加</p> <p>2. 事業内容</p> <p>(1) 京都少子化対策総合戦略会議（仮称）の設置による推進</p> <table border="1"> <tr> <td>参画団体</td> <td>『オール京都』体制により検討 〈幼稚園・保育園団体・経済団体・労働団体・労働局・市町村・府社協等の長〉</td> </tr> <tr> <td>検討内容</td> <td>今までの枠にとらわれない抜本的な施策の見直しを行い、真に有効な少子化施策を検討 ・各団体・組織にとらわれない横断的な少子化対策の検討 ・企業等の参画を得た男女ともに仕事と家庭を両立できる施策の検討</td> </tr> <tr> <td>6つの 方向性</td> <td>①子育てを支える多様な保育の実施 ②経済的支援 ③働き方改革 ④結婚支援 ⑤妊娠前から出産後の母子対策 ⑥地域で子育てを支える仕組みづくり</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>2,000千円（会議開催・実態調査・講座の開催等）</td> </tr> </table> <p>(2) 待機児童解消緊急事業 212,484千円</p> <p>○保育所整備に対する補助（京都市：定員165名増）</p> <p>○事業所内保育所の活用促進</p>			参画団体	『オール京都』体制により検討 〈幼稚園・保育園団体・経済団体・労働団体・労働局・市町村・府社協等の長〉	検討内容	今までの枠にとらわれない抜本的な施策の見直しを行い、真に有効な少子化施策を検討 ・各団体・組織にとらわれない横断的な少子化対策の検討 ・企業等の参画を得た男女ともに仕事と家庭を両立できる施策の検討	6つの 方向性	①子育てを支える多様な保育の実施 ②経済的支援 ③働き方改革 ④結婚支援 ⑤妊娠前から出産後の母子対策 ⑥地域で子育てを支える仕組みづくり	予算額	2,000千円（会議開催・実態調査・講座の開催等）
	参画団体	『オール京都』体制により検討 〈幼稚園・保育園団体・経済団体・労働団体・労働局・市町村・府社協等の長〉									
検討内容	今までの枠にとらわれない抜本的な施策の見直しを行い、真に有効な少子化施策を検討 ・各団体・組織にとらわれない横断的な少子化対策の検討 ・企業等の参画を得た男女ともに仕事と家庭を両立できる施策の検討										
6つの 方向性	①子育てを支える多様な保育の実施 ②経済的支援 ③働き方改革 ④結婚支援 ⑤妊娠前から出産後の母子対策 ⑥地域で子育てを支える仕組みづくり										
予算額	2,000千円（会議開催・実態調査・講座の開催等）										
担当課・担当名	こども未来課 子育て支援担当	課・係 電話番号	075-414-4591								

平成25年度9月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	医療施設耐震化特例基金積立金		
予算額	712,387千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 災害時における医療を確保する必要がある病院の地震に対する安全性の向上を図るため、基金の積み増しを実施</p> <p>2 事業概要 二次救急医療機関のうち、特に耐震性の低い病院等が実施する耐震化工事に対する助成</p>		
担当課・担当名	医療課 地域医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4744

平成25年度9月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	地域医療再生臨時特例基金積立金		
予算額	800,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>京都府地域医療再生計画に定める「災害時医療の確保」、「医師確保」、「在宅医療の推進」を進めるため、基金の積み増しを実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>① 地震等の災害時に備えた安心・安全な医療体制の整備</p> <p>② 医療人材の確保・育成システムの構築やがん・周産期医療等の地域医療提供体制の整備</p> <p>③ 高齢者・障害者への安心な在宅療養・リハビリテーションの充実</p>		
担当課・担当名	医療課 医務・看護担当	課・担当 電話番号	075-414-4749

平成25年度9月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	地域医療再生事業費		
予算額	337,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 地域医療再生臨時特例基金を活用して「災害時医療の確保」、 「医師確保」及び「在宅医療の推進」等を推進</p> <p>2 事業概要 〈災害時医療の確保〉</p> <p>■ 高度救急医療・災害時救急医療体制整備事業 90,000千円【7-(1)】 ・地震等の災害や大規模事故発生時に備えた安心・安全な医療提供体制の充実</p> <p>〈医師確保〉</p> <p>■ 北部地域医療人材育成事業 163,000千円【7-(2)】 ・北部地域における若手医師の定着・育成を図るため、医療提供体制の強化による研修・研究の機会を確保するとともに、北部公的病院による主体的・継続的な医療人材教育の仕組みを構築</p> <p>■ がん高度医療提供体制整備事業 10,000千円【7-(3)】 ・府内のがん医療提供体制の強化を図るため、丹後・南丹医療圏における高度医療提供体制の整備を推進する。</p> <p>〈在宅医療の推進〉</p> <p>■ 認知症・看取り支援体制強化事業 4,000千円【7-(4)】 ・団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向けて、認知症対策や看取り対策等在宅療養環境の一層の強化・充実を図り、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる「あんしん社会」の構築を図る。</p> <p>■ 北部障害者歯科診療所整備事業 60,000千円【7-(5)】 ・府北部地域における障害者に対する歯科診療を専門的に行う診療所を整備し、障害があっても適切な歯科治療が受けられる体制を確保する。</p> <p>■ 高次脳機能障害・発達障害支援体制整備事業 10,000千円【7-(6)】 ・高次脳機能障害者への医療、リハビリ、生活支援を総合的に提供できる体制の構築を図るため、府立心身障害者福祉センターに高次脳機能障害者向けの生活訓練事業所を整備し、中核施設としての機能を強化する。</p>		
担当課・担当名	高齢者支援課 障害者支援課 健康対策課 医療課	地域包括ケア推進担当 地域支援・企画担当 認定・精神担当 がん対策担当 地域医療担当 医療人材確保担当	課・担当 電話番号 075-822-3562 075-414-4611 075-414-4732 075-414-4739 075-414-4744 075-414-4716

平成25年度9月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">地域医療再生事業費 (高度救急医療・災害時救急医療体制整備事業費)</p>		
予算額	90,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨 地震等の災害や大規模事故発生時に備えた安心・安全な医療提供体制の充実</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) DMATカー、ドクターカーの配備 災害発生時等における初期・初動対応に必要な迅速な移動手段の確保、救急患者に対する早期の医療介入が実現できる救急医療体制の整備</p> <p>(2) 「JMAT京都(仮称)」の活動体制の構築 被災地において、亜急性期(概ね48時間以降)からの地域医療を支援するため、府医師会が整備する「JMAT京都」の活動体制の構築を支援</p>		
担当課・担当名	医療課 地域医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4744

平成25年度9月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">地域医療再生事業費 (北部地域医療人材育成事業費)</p>		
予算額	163,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>北部地域における若手医師の定着・育成を図るため、医療提供体制の強化による研修・研究の機会を確保するとともに、北部公的病院による主体的・継続的な医療人材教育の仕組みを構築</p> <p>2 事業概要</p> <p>人材育成センターの設置・運営</p> <p>若手医師の定着・育成を図るため、北部医療センターを核にして、北部地域における医療提供体制を強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北部医療センターに人材育成センターを設置 ・北部の公的病院に研究・研修用医療機器を整備 ・舞鶴地域医療連携機構で診療情報の共有等を図る。 		
担当課・担当名	医療課 医療人材確保担当	課・担当 電話番号	075-414-4716

平成25年度9月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">地域医療再生事業費 (がん高度医療提供体制整備事業費)</p>		
予算額	10,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>府内のがん医療提供体制の強化を図るため、丹後・南丹医療圏における高度医療提供体制の整備を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 丹後医療圏におけるがん医療提供体制の推進 府立医科大学附属北部医療センターにおけるがん医療提供体制整備構想の検討</p> <p>(2) 南丹医療圏におけるがん医療提供体制の充実・強化 公立南丹病院が実施する放射線治療棟整備への助成</p>		
担当課・担当名	健康対策課 がん対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4739

平成25年度9月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">地域医療再生事業費 (認知症・看取り支援体制強化事業費)</p>		
予算額	4,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向けて、認知症対策や看取り対策等在宅療養環境の一層の強化・充実を図ることにより、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる「あんしん社会」の構築を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 「きょうと認知症あんしんナビ（仮称）」の運営事業 【2,500千円】</p> <p>認知症関係者が常時アクセスできる情報ツール「きょうと認知症あんしんナビ（仮称）」を構築・運営し、情報発信することにより、認知症本人・家族等の安心につなげる。</p> <p>(2) 「その人らしい看取り」を最期まで支援するための調査分析事業 【1,500千円】</p> <p>全国に先駆け「京都式」看取りプランを策定するため、全国初の大規模な調査分析事業を実施し、関係機関による看取りネットワークの構築及びプランの推進を図る。</p>		
担当課・担当名	高齢者支援課 地域包括ケア推進担当	課・担当 電話番号	075-822-3562

平成25年度9月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">地域医療再生事業費 (北部障害者歯科診療所整備事業費)</p>		
予算額	60,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>府北部地域における障害者に対する歯科診療を専門的に行う診療所を整備し、障害があっても適切な歯科治療が受けられる体制を確保する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>◆事業内容 障害者歯科診療所を開設するために必要な設備整備等に対し助成</p> <p>◆実施主体 一般社団法人京都府歯科医師会</p> <p>◆整備場所 福知山市内</p>		
担当課・担当名	障害者支援課 地域支援・企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4611

平成25年度9月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">地域医療再生事業費 (高次脳機能障害・発達障害支援体制整備事業費)</p>		
予算額	10,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高次脳機能障害者への医療、リハビリ、生活支援を総合的に提供できる体制の構築を図るため、高次脳機能障害者向けの生活訓練事業所を府立心身障害者福祉センターに整備し、中核施設としての機能を強化 ○ ライフステージを通じた発達障害児者への支援充実に向け、診療体制・相談体制の充実 <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高次脳機能障害支援体制整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 設置場所 府立心身障害者福祉センター内（城陽市中芦原） ◆ 整備内容 既存建物を改修し、生活訓練事業所に活用 ◆ 訓練内容 在宅生活定着及び就労・復職を見据えた訓練 ▶ 参 考 <p>府立心身障害者福祉センター附属リハビリテーション病院において、平成25年4月に高次脳機能障害専門外来を開設</p> ○ 発達障害支援体制整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 設置場所・整備内容 <ul style="list-style-type: none"> ① 発達障害者支援センター <p>府精神保健福祉総合センター内（京都市伏見区）に専用相談室の設置等</p> ② 府立こども発達支援センター（京田辺市） <p>診療環境の充実に向け、発達障害児の特性に配慮した待合室を整備</p> 		
担当課・担当名	障害者支援課 認定・精神担当	課・担当 電話番号	075-414-4732